



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 積水化成成品工業株式会社  
コード番号 4228 URL <http://www.sekisuiplastics.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野 恵造  
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 藤原 敬彦

TEL 06-6365-3022

四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	24,496	5.5	14	—	173	—	126	—
25年3月期第1四半期	23,226	△2.2	△235	—	△290	—	△652	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 1,026百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △620百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	1.34	—
25年3月期第1四半期	△6.94	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	104,990	51,450	48.2
25年3月期	105,562	50,929	47.4

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 50,614百万円 25年3月期 49,989百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	50,300	3.3	720	157.6	650	1,156.6	380	—	4.04
通期	105,000	3.2	2,400	108.3	2,150	73.7	1,350	45.7	14.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	95,976,218 株	25年3月期	95,976,218 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	1,984,424 株	25年3月期	1,983,405 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	93,992,461 株	25年3月期1Q	93,996,086 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期（平成25年4月1日から平成25年6月30日）の日本経済は、円高是正による輸出環境の改善や各種政策効果の発現などで景気が持ち直しつつあるものの、個人消費への影響は限定的であり、不透明な状況が続きました。日本の発泡プラスチック業界におきましては、円高是正による原燃料価格の高騰や電気料金値上げの影響などが収益を圧迫し、厳しい収益環境となりました。

このような経営環境のなか、当社グループは平成25年度から3ヵ年中期経営計画「E N S 2 0 0 0 - C h a l l e n g e」を策定し、前中期経営計画の連結売上高目標1,200億円の再チャレンジに向け、施策を着実に推進しております。当第1四半期は、生活分野の需要低調と価格改定の遅れがあった一方で、工業分野の日本の需要回復とグローバル展開の進展、さらに全グループあげての徹底したコスト削減にも継続して取り組みました。その結果、売上高は244億9千6百万円（前年同期比5.5%増）と増収となり、営業利益は1千4百万円（前年同期は営業損失2億3千5百万円）、経常利益は1億7千3百万円（前年同期は経常損失2億9千万円）、四半期純利益は1億2千6百万円（前年同期は四半期純損失6億5千2百万円）と利益改善になりました。

以下、各セグメントの状況は次のとおりであります。

#### <生活分野>

生活分野の売上高は159億6千4百万円（前年同期比1.9%増）、セグメント損失は5千3百万円（前年同期はセグメント利益1千8百万円）となりました。

水産関連や食品・流通関連、土木関連など、主な用途の需要は全般的に低調に推移しました。また、前年度後半で高騰した原材料価格に対する製品価格の改定については、グループ会社での成形加工品を中心に遅れが生じました。「エスレンビーズ」（発泡性ポリスチレンビーズ）や、「エスレンシート」（発泡ポリスチレンシート）は、売上数量は前年同期を下回ったものの、関連商品の売上増により売上金額は前年同期をやや上回りました。

#### <工業分野>

工業分野の売上高は85億3千1百万円（前年同期比12.9%増）、セグメント利益は3億4千4百万円（前年同期比90.7%増）となりました。

家電・IT関連では、「ピオセラン」（ポリスチレン・ポリオレフィン複合樹脂発泡体）を中心とした液晶・タッチパネル搬送用途において、日本で回復基調となった一方で、中国での需要伸長は鈍化しました。「テクポリマー」（有機微粒子ポリマー）は、液晶パネルなど光拡散用途での需要が回復し、照明など新たな用途での需要開拓も寄与し売上高は大幅に増加しました。自動車関連では、「ピオセラン」を用いた部品用途において、日本での着実な採用拡大と、米国での新規受注の効果で好調に推移しました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、1,049億9千万円（前連結会計年度末比5億7千1百万円減）となりました。資産の部では、流動資産が現金及び預金の減少などにより14億3千7百万円減少し、固定資産は投資有価証券の増加などにより8億6千5百万円増加しました。一方、負債の部では、支払手形及び買掛金の減少などにより流動負債が17億8千8百万円減少し、長期借入金の増加などにより固定負債が6億9千5百万円増加しました。純資産は、514億5千万円となり、5億2千万円増加しました。自己資本比率は48.2%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年4月26日に公表した平成26年3月期連結業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,681	5,371
受取手形及び売掛金	29,546	28,533
商品及び製品	6,215	6,929
仕掛品	144	141
原材料及び貯蔵品	2,196	2,141
その他	1,935	2,158
貸倒引当金	△44	△37
流動資産合計	46,674	45,237
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,360	14,240
機械装置及び運搬具（純額）	8,634	8,662
土地	20,021	20,100
その他（純額）	2,663	2,710
有形固定資産合計	45,680	45,713
無形固定資産		
その他	650	604
無形固定資産合計	650	604
投資その他の資産		
その他	12,690	13,563
貸倒引当金	△133	△128
投資その他の資産合計	12,556	13,435
固定資産合計	58,888	59,753
資産合計	105,562	104,990

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,566	16,903
電子記録債務	5,470	5,578
短期借入金	12,066	11,505
未払法人税等	440	123
賞与引当金	745	446
役員賞与引当金	7	11
製品補償引当金	77	76
その他	4,769	4,712
流動負債合計	41,145	39,357
固定負債		
長期借入金	6,425	6,869
退職給付引当金	2,205	2,236
その他	4,856	5,077
固定負債合計	13,487	14,183
負債合計	54,633	53,540
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,533	16,533
資本剰余金	17,261	17,261
利益剰余金	12,531	12,281
自己株式	△654	△655
株主資本合計	45,671	45,421
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,532	4,069
土地再評価差額金	1,204	1,204
為替換算調整勘定	△419	△81
その他の包括利益累計額合計	4,318	5,192
少数株主持分	940	836
純資産合計	50,929	51,450
負債純資産合計	105,562	104,990

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	23,226	24,496
売上原価	18,675	19,943
売上総利益	4,550	4,552
販売費及び一般管理費	4,786	4,538
営業利益又は営業損失(△)	△235	14
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	92	98
為替差益	—	171
その他	44	24
営業外収益合計	138	296
営業外費用		
支払利息	42	46
持分法による投資損失	5	1
為替差損	52	—
その他	93	90
営業外費用合計	193	138
経常利益又は経常損失(△)	△290	173
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
貸倒引当金繰入額	0	1
課徴金引当金繰入額	387	—
その他	9	—
特別損失合計	398	1
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△688	171
法人税等	△44	37
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△644	134
少数株主利益	7	8
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△652	126

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△644	134
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△240	537
為替換算調整勘定	265	354
その他の包括利益合計	24	891
四半期包括利益	△620	1,026
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△647	1,000
少数株主に係る四半期包括利益	26	25

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	生活分野	工業分野	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,671	7,555	23,226	—	23,226
セグメント間の内部売上高 又は振替高	615	547	1,163	△1,163	—
計	16,286	8,103	24,389	△1,163	23,226
セグメント利益又は損失(△)	18	180	199	△490	△290

(注) 1. 調整額は以下のとおりです。

セグメント利益又は損失(△)の調整額△490百万円には、セグメント間取引消去1百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△491百万円、固定資産未実現利益0百万円が含まれています。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常損失と調整を行っております。

3. 各セグメントに属する主要な製品の名称

- ・生活分野—— エスレンビーズ、エスレンシート、エスレンウッド、ESダンマット、EPS土木工法
- ・工業分野—— ピオセララン、ライトロン、ネオミクロレン、セルペット、テクポリマー、テクノゲル

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	生活分野	工業分野	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,964	8,531	24,496	—	24,496
セグメント間の内部売上高 又は振替高	608	388	997	△997	—
計	16,573	8,920	25,494	△997	24,496
セグメント利益又は損失(△)	△53	344	290	△117	173

(注) 1. 調整額は以下のとおりです。

セグメント利益又は損失(△)の調整額△117百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△118百万円、固定資産未実現利益0百万円が含まれています。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

3. 各セグメントに属する主要な製品の名称

- ・生活分野—— エスレンビーズ、エスレンシート、エスレンウッド、ESダンマット、EPS土木工法
- ・工業分野—— ピオセララン、ライトロン、ネオミクロレン、セルペット、テクポリマー、テクノゲル